

令和元年度（2019年度） 八代高等学校シラバス

教 科	地学	科 目	地学基礎	学 年	3	類 型	文系
単位数	2	教科書	啓林館 地学基礎				
副教材	スクエア最新図説地学七訂版・地学基礎研究ノート・セミナー地学基礎						

学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、地学的に探究する能力と態度を育て、科学的な見方や考え方を養う。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	○大気と海洋 ・地球の熱収支 ・大気と海水の運動 ○地球の環境 ○変動する地球に関する探究活動	・大気の構造と地球全体の熱収支について理解できる。 ・大気の大循環と海水の運動及びそれらによる地球規模の熱の輸送について理解できる。 ・地球環境の変化を科学的に考えることができる。 ・日本の自然環境を理解し、その恩恵や災害など自然環境と人間生活とのかかわりについて理解する。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
2 学 期	(1) 宇宙における地球 ○宇宙の構成 ・宇宙のすがた ・太陽と恒星 ○惑星としての地球 ・太陽系の中の地球 ○宇宙における地球に関する探究活動 ○問題演習	・宇宙の誕生と銀河の分布について理解すること。 ・太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源及び恒星としての太陽の進化を理解すること。 ・太陽系の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を理解する。 ・宇宙における地球に関する探究活動の方法を理解する。 ・これまでに学んだ知識を用いて問題を解くことができる。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
3 学 期	○問題演習	・これまでに学んだ知識を用いて問題を解くことができる。	☐ ☐ ☐

学習方法	教科書を中心に授業を進めていきます。最低限、教科書の太字について説明できるように学習を行ってください。
------	---

評価方法	考查評価 7～9 割（定期考查・課題考查），平常点評価 1～3 割（課題，提出物，授業態度等）で総合的に評価し，100 点満点で評点を算出するとともに 5 段階で評定を決定する。
------	---

